INFORMATION & OTHERS

楽しみ方は人それぞれ 自分だけのヒーローを探そう!

マシンの力を借りて疾走するとは言え、他のモータースポーツに比べ圧倒的に体力を必要とするモトクロス。IA クラスに関してはここ数年、大会毎に異なるレースフォーマットが採用されるようになり、15 分 +1 周のスーパースプリントレースの数が増えましたが、フルタイム 2 ヒートのバトルで勝敗を決めるのがモトクロス本来のスタイルと言えます。

第 4 戦 SUGO 大会は雨のため IA2 クラスのレース時間が短縮されたので、IA1、IA2 クラス共フルスケールでのレースは前回北海道大会に続き実は 2 度目。まずはモトクロス本来のタフで激しいバトルを満喫してください。

ビッグジャンプで華麗な空中戦を繰り広げる技術の陰に、積み重ねてきた日々の努力があることもぜひ知ってほしい。

そんなライダーたちを識別するためのゼッケンですが、白地が IA1、黒字が IA2、青が IB... なんですが、よく見たら IA1 にも IA2 にも赤いゼッケンが混じっていますよね。これは前年度トップ 10 のライダーだけが付けることを許されるプレミアムカラー。ゼッケンの数字は去年のランキング順なので、赤は強い、数字の若いライダーは速いと覚えてください。

そしてよく見ると、黒ゼッケン IA2 には 01〜011 を付けるライダーがいますよね。彼らは今年 IA クラスに昇格したばかりのルーキーたち。ちなみに #43 吉田琉雲選手は 3 階級特進を経て IA 昇格を果たしたスーパールーキーです。

その中から予選を通過して決勝に駒を進めることはたったの 30 名。ちなみに今大会、IA2 と IB OPEN の予選はタイムアタックと敗者復活のラストチャンス方式で実施されます。

決勝レースでは 15 位以内に入らないとランキングポイントを手にすることが出来ません。ページをめくってここまでのランキングを見てもらえれば、それがどれほど大変なことかお分かりいただけると思います。

トップ争いももちろん見応えがありますが、1 ポイントをかけた渾身のバトルにもぜひ注目してみてください。

今大会では果たして何名のルーキーが決勝に進出できるか。A 級の速さや迫力に押されてみんなドキドキしています。スタートの前なんか正に口から心臓が出ちゃうんじゃないかってくらい緊張しているハズ。そんな時は観客の応援が何より力になります。第 1 ヒート開始前の選手紹介、そしてサイティングラップでコースを 1 周。ライダーが近くに来たら、落ち着いて頑張れよって励ましてあげてください。

声援がレースを盛り上げる 声を出して応援しよう

夏のインターバルを挟んでのシーズン再開が定着した近畿大会。今回観戦されるお客さんの中にも初めて観戦する方が少なからずいらっしゃるはず。全国から集結したライダーたちのスピードとジャンプの迫力。サンド路面ならではのアクセル開け開けで響き渡る排気音。随所で繰り広げられる抜きつ抜かれつのバトルをまずは楽しんでくださいね。

最初は間近で見れるド迫力を感じてもらえればいいと思うんです。様々なモータースポーツ競技の中で横一線のスタートはモトクロスだけだと言われています。1 コーナーをトップで立ち上がることをホールショットと言うんですが、それは針の穴を通すくらい狭き門だから。当然スタートでトップに立てばレースを有利に組み立てられます。それだけに 1 周目の混戦バトルは熾烈です。注目するライダーはアクシデントに遭わずに 1 周目をクリア出来るでしょうか。

次のポイントはマシンの色。赤がホンダとヨーロッパメーカの GASGAS、青がヤマハで黄色がスズキ、カワサキは緑。オレンジ色は KTM。

全体を見ようとすると誰がどこでどれがなにやら分からなくなってしまうので、慣れるまでは誰か一人のライダーに的を絞って観戦するとレースの展開が良く分かると思います。

スタートして一桁ゼッケンのライダーが後ろの方にいたら、何かアクシデントが起きたかって思えるし、そうじゃない、大きな数字やルーキーたちが前の方を走っていたら、そのライダーは相当頑張ってるって思ってください。

レース中の途中経過は、予選、決勝を通じ、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。アドレスは 1 ページ目の 1 番下に QR コードが置いてあります。携帯スマホで写メれば公式アカウントにアクセスできるはずです。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。マシンの外装やライダーのウエア、パドックでの表情、気になるライダーが見つかったらすぐにプログラムで名前をチェック。ビッグチームだとポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、特に子供さんは何人分ゲット出来るかパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

下のエリアのバトルも見渡せる 2 コーナー外側が大人気の会場ですが、コースを移動しながら最適な観戦ポイントを探すも良し。早めに観覧席に陣取るのもあり。転倒などアクシデントが多い競技なので、ライダーは安全への配慮も怠りません。興味のある方はヘルメットやウエアの中に着けている装具なども出店ブースでぜひご覧になってください。

今シーズンも LINE でお届け MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアに配信する速報サービス「HYPER MXING」ですが、今年も LINE 公式アカウントを使って配信しています。料金は基本タダ（笑）。現地情報からレース後の裏話などなど、モトクロス好きの期待を裏切らないサービスをお届けします。みなさんぜひお気軽にご登録ください。質問やご意見も常時受け付けています。ファンのみなさんの期待に応えるサービスをお届けします。ぜひお気軽にご登録ください。

編集後記

猛暑の夏、みなさんいかがお過ごしでしたか ?? 涼しいハズの北海道も結構暑かったし、9 月とは言えまだもう少し暑さが続きそう。ヘルメットやグローブを着けて砂やホコリを浴びながら走り続けるライダーももちろん大変ですが、手に汗握って見守るお客さんも大変ですよね。

連日の天気予報ですでに耳タコかとは思いますが、熱中症に十分気を付けて、また、周りの人や子供達にも配慮いただけると幸いです。もし異常があったらすぐにオフィシャルさんに声をかけてください。でも応援だけは熱く盛り上がってくださいね !!

MXING & MC Square 木田 淑

RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまで
バイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

D.I.D®
DIRT STAR®

全日本モトクロス新聞
MXING
MOTOCROSSING
制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com/
出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

ディフェンディングチャンピオンのジェイ・ウィルソンと#33ビクトル・アロンソが優勝を分け合った前回北海道大会。シーズンクライマックスへ日本人ライダーの巻き返しはなるか!? Photo/H.Kawai

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2024 第6戦 近畿大会は、9月14〜15日に山辺郡山添村の名阪スポーツランドで開催される。長い夏のインターバルを経てシーズンはここから一気にクライマックスへと突き進む。IA1クラスで圧倒的な強さを誇るチャンピオンジェイ・ウィルソンに誰が挑むか。IA2クラスのポイントリーダー横澤拓夢とこれを追う中島漱也のタイトル争いの行方は果たして…。注目の今大会、新たなヒーローとなるのは果たして誰だ!?

白熱のバトルで盛り上がろう!
1. トップライダー&地元選手をチェック!
2. お気に入りのライダーを一人見つける!!
3. モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4. 頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

ジェイが再び連勝街道を突き進むか 大倉、横山に続く日本人は現れるか!?

IA1、IA2 クラスに関しては前回北海道大会から 2 ヶ月半以上。LMX と IB OPEN クラスのライダーたちにとっては第 4 戦 SUGO 大会から 3 ヶ月半という長過ぎるインターバルを経て迎えた今大会。シーズンのクライマックスに向かい、また猛暑の夏にどれだけ汗を流してレベルアップに取り組むことが出来たか、選手たちにとっては正に真価を問われる重要な戦いとなる。

そんな中で今年も圧倒的な存在感を示しているのが国内最高峰 IA1 クラスのディフェンディングチャンピオン**ジェイ・ウィルソン**（#1 ／ヤマハ）だ。第 3 戦雨の九州では**大倉由揮**（#2 ／ホンダ）と**横山遥希**（#41 ／ホンダ）。前回北海道大会の第 2 ヒートでは赤旗再スタートの後出遅れ、追い上げ途中にクラッシュするなどらしからぬ展開で昨年の IA2 クラスのチャンピオン**ビクトル・アロンソ**（#33 ／ GASGAS）の勝利を許したが、技術、体力とその強さには揺るぎがない。

もちろんジェイを追い続ける日本人ライダーたちもレベルアップを果たしているはずだ。横山、大倉に続久野は、ホンダからヤマハに移籍し、前回北海道で 2 位表彰台に上がった**大城魁之輔**（#4）。第 4 戦 SUGO、続く北海道と 2 戦連続で表彰台登壇を果たした**大塚豪太**（#6 ／ホンダ）。ここ一番のスピードに定評のある**能塚智寛**（#7 ／カワサキ）や怪我から立ち直り本来のスピードを取り戻しつつある**内田篤基**（#4 ／カワサキ）に、**安原 志**（#8 ／カワサキ）、ベテラン**小方 誠**（#9 ／ホンダ）、開幕戦九州での大怪我からの復活を目指す**渡辺祐介**（#12 ／ホンダ）にも期待したい。

ゼッケン 1 を付けて今年もライバルをリードするジェイに誰が勝負を挑むか注目して欲しい。

激しい火花をちらす接近戦 横澤と中島に迫るのは誰だ !?

昨年のチャンピオン**ビクトル**が IA1 クラスにスイッチしたことで王者不在となった IA2 クラス。残された日本人同士の戦いは、昨シーズンランキング 3 位の**中島漱也**（#3 ／ヤマハ）が先行するも、第 3 戦九州、第 4 戦 SUGO と雨のレースを 2 戦連続パーフェクト V で制した**横澤拓夢**（#2 ／ホンダ）が逆転しランキング争いをリード。

前回北海道大会では、その両者が歴史に刻まれるような激しいトップ争いを演じて優勝を分け合うなど、今後の成り行きに目が離せない展開になっている。

もちろん**田中淳也**（#10 ／ヤマハ）、**柳瀬大河**（#6 ／ホンダ）、**鴨田 翔**（#4 ／カワサキ）、**西條悠人**（#9 ／カワサキ）、ルーキー**住友睦巳**（#01 ／ヤマハ）など若手の躍進や**佐々木麗**（#15 ／カワサキ）、**浅井亮太**（#7 ／ヤマハ）、**福村 鎌**（#11 ／スズキ）ら中堅ライダーの奮起、新たな勝者の誕生にも大きな期待が集まる。

川井と本田の譲らぬ戦い 新たなヒロインの登場は!?

昨シーズン**本田七海**（#2 ／ヤマハ）らとの激しいタイトル争い制して自身 3 度目のチャンピオンに輝いた**川井麻央**（#1 ／ホンダ）。開幕戦ではその川井が予想通りの強さで圧勝するも、レース後川井のマシンに規定違反が発覚し、審査の結果川井は失格となってしまう。

いきなり大きなハンデを背負った川井だったが、九州の 2 連戦、続く SUGO では女王の名に相応しい圧巻の走りで連勝し、ポイントランキングでも一気にトップへと返り咲いた。

川井と本田の僅差のタイトルバトルに加えて、開幕戦繰り上がりで優勝した**川上真花**（#4 ／ヤマハ）や**瀬尾 柚姫**（#5 ／ホンダ）。**箕浦未夢**（#3 ／ホンダ）、**濵村 いぶき**（#6 ／ホンダ）らライバルたちがどんな戦いを繰り広げるか見守りたい。

IA 昇格を目指す IB OPEN クラスやタイから P, **アランチャイ**（#30 ／ヤマハ）が参戦するジュニアクロスや未来のスター候補チャイルドクロスにも注目。プログラムで各ライダーのゼッケンと名前を確認しながら、地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2024スケジュール

第1戦	関東大会	3月 30〜31日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第2戦	HSR九州大会	4月 20日	熊本県／HSR九州
第3戦	HSR九州大会	4月 21日	熊本県／HSR九州
第4戦	SUGO大会	6月 1〜2日	宮城県／スポーツランドSUGO
第5戦	北海道大会	6月 23日	北海道／新千歳モーターランド
第6戦	近畿大会	9月 14〜15日	奈良県／名阪スポーツランド
第7戦	関東大会	9月 28〜29日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第8戦	MFJ-GP	10月 19〜20日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D® 全日本モトクロス選手権 第6戦 近畿大会 開催おめでとうございます。
SUZUKI
YAMAHA
Revs Your Heart

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、タイムスケジュール、予選結果（決勝スターティンググリッド）、リアルタイムリザルト（決勝結果）の他、メーカー、チームの公式レポートやライダーのFacebook、Twitter、Instagramなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。